

# 学園だより

発行 学校法人  
 ノートルダム清心学園  
 清 心 中 学 校  
 清 心 女 子 高 等 学 校  
 倉敷市二子1200  
 ☎701-0195  
 TEL(086)462-1661  
 FAX(086)463-0223  
 URL <http://www.nd-seishin.ac.jp>

編集 広報 部



卒業生を見守る聖母マリア

卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。  
 保護者の皆様には、6年間、あるいは3年間、本校の教育に対してご理解とご協力をいただき、心から感謝しております。今後も変わらぬご支援をお願い申しあげます。

卒業生の皆さんは、在学中、学術、芸術の習得に励み、また、部活動や学校行事において学んできた知的関心や向上心をもとに思考力や判断力、表現力を発揮し、数多くの成果を修めました。また、友情をはぐくみ、協力すること、相手を思いやることの大切さと困難を知りました。



校長 Sr. 小谷 恭子



思い出深い高校特別棟1階

今日、高等学校の課程を修了し、新たな目標に向かって学びの旅を続けようとしている皆さんは、これから出会う多種多様な世界に対して常に関心を持ち、正解のない問いに対しても誠意をもって論理的、科学的に答えようと努め、自分の生きる道を切り開いてください。過去を変えることに力を注ぐのではなく、未来に生きる自分の心の声に耳をすませ、誠実に答える努力をしてください。

皆さんが、活躍する国際社会では、多様な価値観と多彩な文化が交錯し、高い向上心と相手を思いやる優しさや謙虚さが大切にされます。自国の文化や伝統を大切に誇りを持ち、その同じ心で他の文化に接する時、相互の理解や



キリスト誕生を伝えた中2タブロー

ノートルダム清心学園の創立者聖ジュリーは、混迷する社会の中で、目標達成のために、すべきことは行い、言うべきことは明確に述べ、困難に対しては、勇気を持って乗り越え、着実に前進なさいました。皆さんが、どんな困難な状況にもくじけず、強い精神力、健康な心身をもって、目標達成に邁進され、活躍されるよう祈っています。

敬愛が生まれるのではないかと思っています。相手を受け入れることによつて受け入れられ、他の文化や伝統を理解しようとする心が国際社会をより豊かなものにしていくのではないのでしょうか。

この度はご卒業おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。皆様方にとって清心で過ごした3年間は短く感じられるのではないのでしょうか。いろいろなことがまぐろしいはやさで過ぎていったことでしょうか。先輩方の胸に深く、そして色濃く刻まれたその想い出は、紛れもなく皆様方の宝物です。その宝物はきつと生涯色あせることなく輝きつづけるでしょう。強く輝くその想い出を胸に、それぞれの道をしつかりと歩んでいってください。皆様方の未来が希望に満ちあふれた輝かしいものであることを願っています。

  
 高校生徒会長  
 平田 祐美

先輩方、義務教育修了おめでとう  
 ございます。皆様のご卒業が、こんなに早く来るとは、信じられないような  
 \* 気持ちと共に寂しさが込みあげてま  
 \* ります。  
 \* 先輩方は中学校の最上級生として、  
 \* 勉強や部活動、生徒会活動などで、  
 \* 時には優しく、時には厳しく、心強い  
 \* 先輩方として熱心に私達をリードし  
 \* てくださった事は、決して忘れません。  
 \* 高校に進学されてからも、私達の良  
 \* き先輩として見守ってください。  
 \* 最後になりましたが、先輩方のご  
 \* 健勝とご活躍を心よりお祈りしてお  
 \* ります。

  
 中学生徒会長  
 霜山 菜都乃

卒業生に贈る言葉

# 卒業に寄せて

高3生徒 保護者

鶴海 和子

校庭の桜のつぼみが、新生活に期待する心と同じように膨らんできました。

真新しい制服に身を包み不安そうにしていた娘達も、清心学園の「心を清くし、愛の人であれ」という教えのもと、心身ともに大きな成長を遂げてくれました。生徒会活動にも参加させていただき、充実した学園生活を過ごすことができたと思いません。

SSHのプログラムの一環として行われた課題研究では、理系の興味関心を伸ばして頂き「カメの解剖」などに目を輝かせ意欲的だった姿が

高3学年主任

佐藤 誠

ご卒業おめでとうございます。入学当初に撮影したクラス写真を見返してみると、ひとりひとりが幼く見え、皆さんが3年間で心身共に大きく成長したことを改めて実感しています。

文化祭や体育祭などの学校行事、日々の学園生活の中で、様々な楽しい経験をすることで、友人関係に悩み、勉強に苦しむなど、順調なだけの3年間ではなかった人も多くいたと思います。

嬉しかったこと楽しかったこと、辛かったこと苦しかったこと、それ

印象に深く残っております。また、3年生の体育祭でのダンスは素晴らしい表現であり、クラス色のTシャツ姿も鮮やかで、学年の団結力に魅せられました。

このような貴重な学園生活を過ごす事が出来たのも、友人との出会い、先生方との出会いがあつてこそ、卒業する今になって感謝の気持ちでいっぱいでございます。進む道は異なっていますが、同じ学び舎で学んだ青春を忘れずに、羽ばたいていって欲しいと心から願っております。

最後になりましたが、校長先生をはじめ、ご指導をいただきました先生方に敬意を表し、感謝を申し上げますと共に、清心学園の益々のご繁栄を心よりお祈り申し上げます。

ら全ては皆さんにとって、今はただの思い出です。

そのただの思い出の高校3年間で、皆さんが素晴らしい人生を送ることによって素晴らしい思い出になります。過去は、今を、未来を、どう生きるかで変わります。素晴らしい人生を送る中で過去を振り返ると、辛かった事でさえも良い経験として思い返すことができます。皆さんの高校3年間を輝く思い出にするためにも、素敵な人生を歩んでください。

保護者の皆様には、これまで賜りました多大なるご理解とご協力に感謝申し上げますと共に、皆様のご健康とご多幸、卒業生の益々のご活躍をお祈り申し上げます。



中3：記念館前芝生で集合写真



高3：心身合わせた体育祭ダンス

中3生徒 保護者

藤原 敦子

二子の丘に桜咲く頃、まだあどけなさを残す娘が期待と不安を胸に秘め臨んだ入学式。ついこの前のようにです。

清心学園の校訓「心を清くし愛の人であれ」を心に刻み、毎日を誠実に過ごし、困難を乗り越える力をつけ、心豊かに成長してくれたと思います。

友達と学び、部活動に汗を流す娘を見るたび、たくましく成長していく姿に親として喜びを感じていました。

しかし、多感な年頃で戸惑うこ

中3学年主任

森 茂樹

3年生一〇八名のみなさん、義務教育修了おめでとうございます。

入学早々の新入生オリエンテーションのキャンドルサービスで、「暗いと不平を言うよりも、進んで光りとなって輝こう。」と大きな声で誓いをたてていたみなさんの姿が思い出されます。それから3年間、クラスの仲間と過ごした毎日の生活や学校行事を通して人と人とのつながりの中で、たくましく成長したみなさんのことを誇りに思います。

みなさんにこれから先心がけてもらいたいことは、例えば一緒に歩

ともあったと思います。そんな時、校長先生をはじめ先生方が、いつもより添い、見守って下さったこと感謝の気持ちでいっぱいです。

高校生となり、将来に向かって色々な夢を抱き、その夢の実現のため頑張っていくと思いますが、この先、平坦な道ばかりではないかもしれません。そんな時こそ、清心中学校で学んだ多くの経験を糧とし、授かった幸せに感謝して、社会に貢献できる女性になってほしいと思います。

最後になりましたが、清心学園の益々のご繁栄を心よりお祈り申し上げます。

いていた友達がころんで膝にけがをしたら、すぐにかけ寄って「だいじょうぶ？痛くない。」と相手を気づかして声をかけられる人であつてもらいたい。だれかが困っている場面に出くわしたときに「はい、わたしが出ます。」とさわやかに名乗り出てもらいたい。清心中学校でキリスト教に基づいた「愛」や「奉仕」の精神を学んだみなさんは、そのことを日常の場面で実践できる人になつてもらいたいと思います。

自分に与えられた命と、これから先自分に与えられる時間と試練に感謝しましょう。さまざまな場面に出くわしたときに、自分が何が出来るのだろうかと考えて行動しましょう。



# SSH第2期3年目

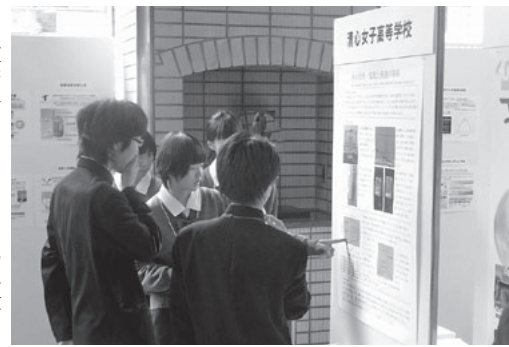
統括教務部長 室山 龍三

SSH通算8年目をほぼ終えようとしていた1月下旬、リケジョの活躍が日本のみならず世界を驚かせました。STAP細胞の作成という快挙は「理数分野の才能をより高く、理数教育の裾野をより広く」を目標に進めてきた本校にとっても強い励ましとなる明るいニュースでした。

さて今年も課題研究の発表が数々のコンテストで入賞を果たしました。いくつか挙げると、日本学生科学賞ではデンジソウの研究が県教育長賞に輝き、高校生科学技術チャレンジ(JSEC)ではアカハライモリの研究が全国ベスト16に相当するインテル奨励賞を受賞しました。文理コースでは、キュウリの酵素の研究が科学チャレンジコンテストで科学チャレンジ賞を、水の対流の研究が同じく科学する心賞を受賞しました。

一方、裾野拡大という点では、昨年から始まった中学3年生での課題研究に数学・物理分野が加わりました。1月の科学チャレンジコンテストでは効果的な暗記方法の研究が科学チャレンジ賞を、音の伝わり方の研究が科学ポスター賞を受賞しました。というわけで、今回の表彰式はかなり賑わいそうです。

これまでにSSHで5つの学年



「水の対流・温度と流速の関係」工学フォーラム2013にて

の卒業生を出しました。彼女たちに冬休みにアンケートをとったところ、各SSH活動とも概ね70〜90%の人が現在の研究活動に有効だとしています。特に課題研究については、高校で未経験だった人とは大きく差が出るそうです。仮説を立て、資料やデータを集め、結果をまとめて発表するというやり方は、文系・理系を問わず科学の基本です。10月の「研究成果発表会」で、文系なのにカメの研究をした原悠歌さんの話は、特に文系の人を驚かせました。でもカメの行動を調査するのに、根気があれば、理系も文系も関係ありません。「課題研究」と聞くと、難しくイメージしがちですが、意外にどこからでも取り掛かれるものなのです。

## 生活指導部より

生活指導部長 香川 嗣治

保護者の皆様には日頃より本校の教育活動に対し、ご理解ご協力を頂き本当にありがとうございます。

清心の校章は青い鏡と白いのでこの花から成っています。鏡は磨かなければ曇ってしまいます。生徒には常に自分を磨き、様々な事柄を鏡のようにまっすぐ受け止めてもらいたいと考えています。また、なでしこの花は女性的で繊細なイメージですが、逞しい生命力を持ち、あふれる才能と努力、大胆で快活という意味も持ち合わせています。生徒には、相手を思いやる繊細な心、困難に立ち向かう強い意志と行動力、そして周囲を明るくする笑顔を持つ女性になってももらいたいと考えています。

本校では普段の授業やホームルーム、行事などを通じて人を思いやる心や感性、行動力を身につけてもらおうと考えていますが、これらの感性や行動力は、学校だけでなく身につくものではありません。家庭での会話や生活体験の中で磨かれ、身につけていくものも多くあります。最近は生活体験が少なく、どうしても自分中心の考え方がちがちです。学校でも様々な体験を通して成長してもらいたいと考えていますが、ご家庭でもぜひお手伝いなど生活体験の機会を増やしてあげてください。ご協力お願いいたします。

## クリスマスの取り組み

クリスマス会実行委員長 高1 寺田 日菜穂

クリスマス会では、中学1年生は校内の装飾をし、中学2年生は「戦争・平和・貧しさ」を描いたタブロー、中学3年生は「愛」をテーマにキャンドルサービスを行いました。中学1年生から3年生の活動を見て、一人一人の力は小さいですが、みんなが集まり協力すると、大きな力となることが分かりました。

次に待降節の期間に行われた活動について以下の通り報告させていただきます。皆様がクリスマス献品としてお出し頂いた物は全部で段ボール箱36箱になりました。これらは大阪釜ヶ崎、東京の山友会、名古屋のいこいの家へ贈られました。クリスマス献金は全額で101,685円になりました。この献金は全部で50の団体へ献金させていただきます。また、この期間中に中学1年生は清心タオル、中学2・3年生は布巾を作成しました。これらは、この1年間に私たちがお世話になった方々へ贈られました。高校1・2年生はマフラーを作成し、これらはクリスマス献品を贈った所と北九州ホームレス支援機構へ贈られました。高校3年生はタオルを集め、今年高校2年生が聖ジュリーの日にお世話になった5つの施設へ贈られました。皆様、温かいご支援ありがとうございます。

以上



初めての音楽会 (中1C)

## 音楽会を終えて

中学校音楽会実行委員長 中3 勝良 葉月

昨年11月15日、中学校校内音楽会が、記念館にて開催されました。学年ごとのコンクール形式で行われたクラス合唱では、どの学年も一致団結して取り組んだ日頃の練習の成果が発揮され、緊張感の溢れている舞台から、素晴らしいハーモニーが創り出されています。有志発表会と合体合唱・ポスター掲示発表と合わせて、充実した内容となり、とても実り多い会となりました。ご指導ご協力をいただいた先生方や皆様方に、心から感謝いたします。

# 生徒会活動報告



中学生徒会副会長  
浅野 菜乃佳

中学なでしこ生徒会は10月の活動開始以後、クリスマスプレゼント作りとユニセフ活動に取り組みました。クリスマスプレゼント作りでは、心を込めて贈り物を作り、ノートルダム清心女子大学附属小学校と幼稚園に贈りました。

また、ユニセフのハンド・イン・ハンド募金活動では、校内での募金活動や中庄駅での街頭募金を行いました。皆様が忙しい中、足を止めてご支援下さった結果、5万円以上の募金が集まりました。これらの募金は日本ユニセフ協会へ送りました。ご協力ありがとうございました。



高校生徒会副会長  
橋本 総子

「清心を盛り上げ精神」をテーマに、第67期生徒会は生徒に寄り添って活動してきました。初めての仕事に緊張を隠せなかった部活動紹介。文化祭では男装コンテストをはじめ、様々な新しい企画にチャレンジしました。皆の笑顔に支えられてはじめて私たちが存在していることに気づき、絆を感じずにはいられます。今、新生徒会の頼もしい姿に、嬉しくも、寂しくもあります。私たちの最後の仕事となる送別会。私たちの青春が、まさにこの清心にあったことを皆で共有したい。その一心です。

## 平成27年度からの新課程入試

進路指導部長 多鹿 暢彦

現高2生以降が履修しているカリキュラムは「理数教育の充実」を一つの柱とする新課程に基づいています。新課程は、数学では「整数の性質」等が加わり教科書のページ数が増え、理科では科目名がこれまでの「生物I・II」から「生物基礎」「生物」に変わり基礎科目と専門科目に分かれました。

大学入試も新課程に対応したものととなります。理科で言えば、基本的に文系では基礎二科目、理系では専門二科目受験となります。文系は基礎とは言え二科目の準備が必要となり、単純には言えませんが今年の高3生までと比べ負担増となります。

本校のカリキュラムでは、理科の基礎三科目(物理・化学・生物)は1年で既に全員が履修しています。さらに国立文系志望者には2年生以降に「理科演習」という科目を設定し基礎科目の問題演習に取り組んでいます。理系志望者には同様に専門二科目を履修できるようにし、大学入試に対応しています。

入試(制度・科目)が変わるとなるとなんとなく浮き足立ちますが、大事な認識は以下の2点です。出題範囲は授業で学んだ内容であること、そして全国の受験生は同じ条件(新課程)であること。要するに、無用に不安がらず毎日の授業に真剣に取り組むことです。

## 生徒活動実績

(理系関連)

- ・第57回日本学生科学賞岡山県審査 岡山県教育委員会委員長賞  
時間生物学グループ  
高2E 佐々木さくら 武井 凛  
芝吹真美 中原可南子  
平井優里 山本愛結
- ・バイオ甲子園優秀賞 第29回日本霊長類学会・日本哺乳類学会2013年度合同大会中高生ポスターセッション  
優秀ポスター賞「サンショウウオの飼育下での繁殖方法の確立をめざして」  
高3E 森下瑠子 高1E 木村佳奈子  
日本動物学会第84回大会  
優秀賞「オオイトサシヨウウオの人工授精と発生段階」  
第52回日本葉学会 中国・四国支部学術大会高校生オープン学会  
優秀発表賞 高3B 石井詩織 泉 真央  
高3D 岩崎香織
- ・第57回日本学生科学賞岡山県審査  
奨励賞 高3B 石井詩織 泉 真央  
高3D 岩崎香織
- ・高校生科学技術チャレンジ(JSEC)インターネット奨励賞「アカハライモリのクローン作成」  
平成25年度集まれ!科学好き  
ストリート・サイエティスト賞  
さらり科の目貫 科学する心賞
- ・第6回科学チャレンジ賞 科学ポスター賞  
科学チャレンジ賞 科学ポスター賞
- (運動関連)  
・第156回県下小・中学校硬筆習字・第2回全国選抜中学校テニス大会県予選
- ・平成25年度備前南東地区中学校新人体育大会水泳競技の部 団体第3位  
女子総合第3位  
平成25年度岡山県高校テニス等級別大会C級 第3位  
高2E 小林悠藍
- (文化関連)  
・第4回政策創造の甲子園 高校生自主研究発表会  
論文部門 最優秀賞 高2D 溝上優花  
小論文部門 入選 高2B 佐藤由梨  
倉敷地区高等学校 読書感想文コンクール 優秀作 高2E 秋山 慧

- 佳作  
・平成25年「宇宙の日」全国小中学生作文絵画コンテスト 中3A 岡阪美心実
- 佳作  
・第33回岡山県高校囲碁選手権大会  
女子団体戦優勝  
高2C 伊藤みのり 高2D 柳葉友子  
高1D 江原夢乃
- ・第28回全国高等学校文芸コンクール 詩部門 優秀賞 高2E 秋山 慧  
第4回いっしょに読もう!新聞コンクール 奨励賞 中1C 前田萌絵  
平成25年度倉敷市読書感想文コンクール 特選 中2C 高橋 萌 中1A 赤枝みのり  
中3B 内田百音  
加藤彩音 中山ひかる 山田菜笑  
吉原 麗 中1C 前田萌絵
- ・第17回中国高等学校校囲碁選手権大会  
女子団体戦第1位(中国ブロック代表)  
高校生文芸道場おかやま2013  
文芸部詩部門 優秀賞  
高3C 植木彩香 恒次悠里 東あかね  
高2E 秋山 慧 高3E 澤田春那  
高1C 山本麻里恵  
高1D 小松原花子
- ・第33回全国高校生読書体験記コンクール 入選 高3C 植木彩香  
JICA国際協力に関するエッセイコンテスト2013 高1E 吉岡ゆきの  
中国国際センター所長賞  
清心女子高等学校 学校賞

- 語弁論大会西日本予選 高3C 福島綾菜  
第6位  
・ブリガムヤング大学ハワイ校第15回全国高校生英語スピーチコンテスト中国四国地区予選大会 高1E 木村佳奈子  
優勝
- ・岡山県第8回英語スピーチコンテスト  
第2位(優秀賞) 高1E 木村佳奈子  
高円宮杯第65回全日本中学校英語弁論大会岡山県大会  
第3位(岡山県代表) 中3A 津野瀬そら  
暗唱の部銀賞 中2A 吉田奈緒子  
第6回岡山城東高校中学生英語スピーチコンテスト 中3A 森年エマ日向子  
岡山県高教研英語部会第8回高校生英語レターコンテスト 優秀賞

### 平成二十五年度 後援会後期委員会報告

平成26年1月8日本校において、委員39名の方々の出席を得て後期委員会が開催されました。協議報告事項に入り井上会長が議長となり、次のことが決定されました。

- ①バザー収益金について  
収益金の使途については、校舎の老朽化が進み改修の必要性が高まっているので「校舎改修整備等助成資金」及び、各種福祉施設・団体への「クリスマス献金」の一部として援助することに決まりました。
- バザー収益金 101万円
- ②卒業寄付について  
バザー収益金の使途と同様に「校舎改修整備等助成資金」として援助することに決まりました。
- 卒業寄付金 118万円